

| 番号 | 評価項目 | 目標値 | 目標値設定について |
|-----|-------------------------------|---|--|
| 1 | 情報ネットワークを活用して図書館実践事例を共有する取組回数 | 80 | 第四期の実績に基づき想定（ニュースピックアップ発行回数、アンケート結果の公開件数等） |
| 2-1 | 資料展示回数 | 110 | 両館の第四期実績平均合計 （ただし、国際児童文学館は3-2で評価するため含まず） |
| 2-2 | パスファインダー新規作成・更新数 | 60 | 両館の第四期実績平均合計 |
| 2-3 | 府立図書館職員向けレファレンス研修実施回数 | 8 | 両館の第四期実績平均合計 |
| 3-1 | 府立学校等向けの講座回数 | 10 | 第四期の実績に基づき算出 （ただし、支援学校向けは重点事業（1）2で評価するため含まず） |
| 3-2 | 展示・イベント合計回数 | 12 | 第四期の実績に基づき算出 |
| 3-3 | SNS、HP等による所蔵資料や使い方の発信数 | 50 | 毎月4回プラス α として設定 |
| 4 | 2025年日本国際博覧会関連資料の收受タイトル数 | 3年間で 200点 | 第五期中に收受するタイトル数を想定（ポーンデジタル資料含む） |
| 5-1 | 関係機関との連携事業数 | 35 | 第四期の実績に基づき算出 |
| 5-2 | 各種媒体に応じた情報発信（広報） | (i) デジタル 3000 (ii) 紙媒体 130 | 第四期の実績に基づき算出 (i) 報道資料提供件数・メルマガ発行回数・ツイッター発信数等 (ii) 講座・展示等のチラシ、なにわづ発行回数 ※基本方針1～5を含む |